

1 会社の概要

- (1) 名称：いこま市民パワー株式会社
- (2) 設立形態：株式会社
- (3) 設立年月日：平成 29 年 7 月 18 日
- (4) 設立目的：電力小売事業

太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー電力等を活用した「電力小売事業」を生駒市内において展開することにより、エネルギーの地産地消、市域の活性化、市民生活の利便性の向上を図ることを目的とします。

- (5) 出資額等：出資総額 15,000 千円

【内訳】

生駒市	7,650 千円 (51%)
大阪ガス株式会社	5,100 千円 (34%)
生駒商工会議所	900 千円 (6%)
株式会社南都銀行	750 千円 (5%)
一般社団法人市民エネルギー生駒	600 千円 (4%)

- (6) 事務所の位置：生駒市谷田町 1615 番地

生駒市テレワーク&インキュベーションセンター内

- (7) 企業理念：～まちの魅力向上・課題解決に、エネルギーを切り口に取組む～

ア 収益は、株主に配当せず、市民サービスやまちの活性化のために活用します。

イ 新たな再生可能エネルギー電源の獲得、エネルギーの地産地消を進めます。

ウ 市民のみなさんと一緒に考え、創っていく「市民による市民のための電力会社」を目指します。

- (8) 役職員：代表取締役 小紫 雅史（生駒市）

取締役 大黒 賢宏（大阪ガス株式会社）

取締役 大原 暁（生駒商工会議所）

取締役 楠 正志（一般社団法人市民エネルギー生駒）

監査役 竹本 和靖（株式会社南都銀行）

職員 2 名（大阪ガス株式会社から出向）

2 事業計画

平成 29 年度（平成 29 年 7 月 18 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）の事業計画は以下のとおりです。

(1) 電力小売事業

本年度は、設立初年度であることから電気事業法に定められた「小売電気事業者」の登録など諸手続を行うとともに、12 月から市内公共施設への電力供給を開始します。

ア 電力調達計画

太陽光発電から 52,196kwh、小水力発電から 115,200kwh、大阪ガス株式会社から 4,769,852kwh、合計 4,937,248kwh を見込んでいます。

イ 電力供給計画

市内公共施設のうち高圧施設 44 施設、低圧施設 21 施設、合計 65 施設に対して高圧 4,447,375kwh、低圧 258,166kwh、合計 4,705,541kwh を見込んでいます。

(2) コミュニティサービス事業

上記事業の収益を活用したコミュニティサービスを次年度から具体的に展開するため、市民のニーズや意見の把握、反映の方法等について検討します。

(3) 予算に関する事項

ア 予定損益計算書（別紙 1 参照）

イ 販売費及び一般管理費明細書（別紙 2 参照）

(別紙1)

平成29年度予定損益計算書

平成29年 7月 18日から平成30年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		91,857
売上原価		82,896
売上総利益		8,961
販売費及び一般管理費		8,653
営業利益		308
営業外収益		100
受取利息	0	
雑収入	100	
営業外費用		0
支払利息	0	
雑損失	0	
経常利益		408
税引前当期利益		408
法人税・住民税及び事業税		235
当期純利益		173

(別紙2)

販売費及び一般管理費明細書

(単位:千円)

項目	金額	内容
役員報酬	0	役員報酬
賃金	1,000	大阪ガス兼務出向(2名)
委託料	6,533	法人設立業務委託料 700
		法人運營業務委託料 5,333
		決算事務委託料 200
		ホームページ作成委託料 300
諸会費	10	電力広域的運営推進機関会費
賃借料	500	オフィス賃料(備品費含む)
通信費	45	郵送費
雑費	565	その他経費
合計	8,653	